

## 停電時のUDシリーズの操作について

UDシリーズは、AC電源でのみ稼働する仕組みになっておりますので、停電時は昇降中にその場所で停止してしまいます。

万一、昇降中に停電で止まった場合は、非常スイッチを操作することにより、下降させることのみできます。非常スイッチの使い方は、取扱説明書（下記に UD-310 の事例を引用）をご覧ください。

一度、非常降下スイッチを使用すると、点検が必要になります。そのまま継続使用せず、購入先又は弊社営業所まで、ご連絡下さい。

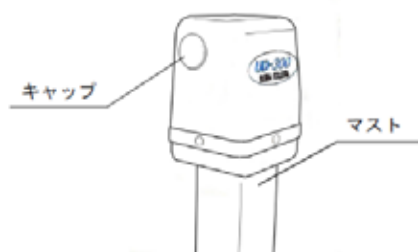
### 〈5. 3〉非常降下スイッチの操作

本機には、停電やスイッチ・回路の故障などにより、装置が動かなくなった場合の緊急処理方法として、「非常降下スイッチ」を備えております。

<b>⚠注意</b>	通常の使用時は必ずキャップをつけてご使用ください。キャップを外して使用を続けた場合、故障の原因となります。 下降するには、テーブル上に60kgf程度の負荷が必要です。無負荷（テーブルに荷重がかかっていないとき）では下降しません。 このスイッチは、下降のみです。上昇することはできません。
<b>⊘禁止</b>	<u>停電や故障などの非常時以外は絶対にご使用にならないでください。</u> 故障の原因となります。
<b>⚠警告</b>	非常降下スイッチは押しっぱなしにするとスピードがつきすぎて危険です。断続的に押し続けてスピードを調整し、ゆっくり下降させてください。 また、スピードがついたまま下限まで降下させると、内部の駆動部が破損します。下限近くでは特に注意してさらにゆっくり降下させてください。 <u>非常降下スイッチを操作させた場合は内部の点検が必要となります。</u> 点検の結果により修理が必要となる場合がありますので <u>必ず、ご購入先あるいは弊社各営業所までご連絡ください。</u> 点検を受けずに故障した場合は保証の対象外になる可能性があります。

### 《操作方法》

- ① マスト側面のキャップを外します。



- ② マストの中にある非常降下スイッチを下に押しすと下降します。シールの『押す』の部分を押下げてください。

